

観光情報をPR!

地域おこし協力隊に

竹内 奈央さん

観光振興を通して地域活性化に取り組み地域おこし協力隊として、4月から新たに東京都三鷹市出身の竹内奈央さんが着任

しました。父母ヶ浜や粟島・志々島などで、観光地としての人気が高まっている三豊市で、市の観光情報の発信や観光客の



Nao Takeuchi

東京都三鷹市出身。日本女子大学を卒業。カンボジアで計1年間のインターン活動をし、大学卒業後は一般企業にてSNSを活用した宣伝や広報活動に携わる。趣味は旅行と読書。今後は気になった場所へ積極的に出向き、三豊の良さをアピールしたい。

活動の最新情報はコチラでチェック!

「香川県三豊市地域おこし協力隊」で検索

サポートを行うことで関係人口の増加に取り組みなど、観光事業の活性化をめざします。地元の人たちと観光客をつなぎ、さらに盛り上げていきたいと話す竹内さんに、就任の経緯や今後の夢を聞きました。

遍路巡りの御接待文化に魅力を感じ、移住を決意

観光が大好きで全国を旅している竹内さんは、三豊市を訪れた際、海岸線の美しさや、遍路巡りの御接待文化で触れた地域

の人の温かさに魅力を感じ、移住を決意。「コロナ禍から日常へ戻りつつある今、観光業が復活した時によりたくさんの人に訪れてもらえるように、魅力を発信したいです」と話してくれました。

また、SNSに特化した観光地だけでなく、山や海の自然に恵まれた三豊市の魅力や、寺社仏閣・遍路巡りなどの歴史的文化や遺産の発信にも力を入れたと目を輝かせていました。

「また帰ってきたい」と思われるまちにしたい

読書も趣味の1つである竹内さんは、旅先では必ず本屋に立ち寄り、思い出の一冊を買います。そのような自身の経験から「本を通じて三豊市の魅力発信に取り組みたい」と竹内さんは話してくれました。さらに、将来的には、誰でも利用できる本を活用した憩いの場を作りたいということです。

好奇心旺盛なところが強みと笑顔で話す竹内さん。三豊市の知られざる魅力の発信に期待が高まります。



4/8

▶「三豊市の歴史・文化をもっと広めてください」と、市長から激励を受けました

▶イベントが開催された粟島で、観光客や地域の人と交流しました



4/3

▶問い合わせ 産業政策課 ☎73-3012